

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 3月27日

津地方裁判所民事部

裁判所書記官 澤 有美子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 4月10日 午前 9時00分から 令和 8年 4月17日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 4月23日 午前10時00分 場 所 津地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 5月12日 午前 9時50分 場 所 津地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 5月 8日 午後 1時00分から 令和 8年 5月 8日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 3月27日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 多気郡大台町新田字中屋敷
地 番 576番7
地 目 宅地
地 積 307.61平方メートル
- 2 所 在 多気郡大台町新田字中屋敷576番地7
家屋 番号 576番7
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 67.39平方メートル
2階 60.60平方メートル

(未登記附属建物)

- 種 類 物置
構 造 木造スレートぶき平家建
床 面 積 約25.95平方メートル



物件明細書

令和 8年 1月15日

津地方裁判所民事部

裁判所書記官 澤 有美子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

【物件番号2】

売却対象外の土地(地番575番7)につき、本件未登記附属建物のために法定地上権が成立する。

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

隣地(地番575番7)及びその他の隣地との境界が不明確である。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません(訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります)。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 多気郡大台町新田字中屋敷
地 番 576番7
地 目 宅地
地 積 307.61平方メートル
- 2 所 在 多気郡大台町新田字中屋敷576番地7
家屋 番号 576番7
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 67.39平方メートル
2階 60.60平方メートル
- (未登記附属建物)
- 種 類 物置
構 造 木造スレートぶき平家建
床 面 積 約25.95平方メートル



令和 7年(ケ)第46号
令和 7年10月 1日受理
令和 7年 11月 4日提出

現況調査報告書

津地方裁判所
執行官 四十洲一哉

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1. 所 在 多気郡大台町新田字中屋敷
地 番 576番7
地 目 宅地
地 積 307.61平方メートル
2. 所 在 多気郡大台町新田字中屋敷576番地7
家屋 番号 576番7
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 67.39平方メートル
2階 60.60平方メートル



目的外土地の概況(物件2関係)	
所在地	多気郡大台町新田字中屋敷
地番	575番7
地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 雑種地 <input type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/>
地積	22.80平方メートル (<input checked="" type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 約 平方メートル)
所有者	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ()
その他の事項	
■関係人(A(建物所有者) <input type="checkbox"/> ())の陳述/■提示文書(登記事項証明書)の要旨	
占有権原	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権 <input type="checkbox"/> 地上権 <input type="checkbox"/> 賃借権 <input type="checkbox"/> 使用借権 <input type="checkbox"/>
占有開始時期	年 月 日
最初の契約日	年 月 日
契約等期間	年 月 日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし
更新の種別	<input type="checkbox"/> 合意更新 <input type="checkbox"/> 自動更新 <input type="checkbox"/> 法定更新
現在の契約等期間	年 月 日から <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日まで 年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし
契約等貸主	<input type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ()
当事者借主	<input type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ()
地代・支払時期等	毎 金 円 (毎 限り 分支払)
地代前払	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (金 円 分まで)
敷金・保証金	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (<input type="checkbox"/> 敷金 円 <input type="checkbox"/> 保証金 円)
特約等	
地代滞納	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (平成 年 月 日現在 金 円)
契約解除	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある ()
訴訟提起等	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 <input type="checkbox"/> 係属中 <input type="checkbox"/> 終局 ()
その他	
執行官の意見	<input checked="" type="checkbox"/> 上記のとおり <input type="checkbox"/> 「執行官の意見」のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<p>■ A (所有者)</p>	<p>対象物件には、私とその家族で住んでいます。第三者へは、賃貸等はしていません。</p> <p>物件2の建物の不具合等で把握している事項は以下のとおりです①1階風呂湯沸かし器の不調②1階リビングの出窓の雨漏り、同リビング入口引き戸の建付け不具合③2階寝室の出窓の雨漏り④2階ベランダの床材の劣化による雨漏り。</p> <p>同建物内にて猫を1匹飼っています。以前、犬も飼っていましたが、今は飼っていません。</p> <p>未登記附属建物(物置)は、平成12年頃、自分がDIYで建設しました。</p> <p>同様に、物件2の建物1階の飼犬飼育スペースも、自分がDIYで構築しました。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

執行官の意見

- 1 本件各物件の状況については、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。
- 2 本件物件の占有関係については、物件の状況及び関係人の供述から、Aが居宅として占有しているものと認定した。
- 3 物件2の建物内は、各部屋にA及びその家族が使用していると思われる家電、衣類、雑貨及び生活用品等が見受けられ、関係人の陳述のとおり、Aらが現に占有している生活感等が感じられた。
- 4 物件1の土地と隣接地(575-7。目的外土地。所有者:A)は、後記未登記附属建物(物置)の敷地として一体的に利用されており、両土地間の境界については判然としない。

物件1の土地及び同目的外土地とその他の隣接地の境界については、境界標等が確認できず判然としない。もっとも、物件1の土地及び同目的外土地の南側及び西側については、ブロック塀がその他の隣接地との境界である可能性があるものと考ええる。また、同様に北側及び東側については、コンクリートブロックがその他の隣接地との境界である可能性があるものと考ええる。

5 物件2の建物については、経年劣化による壁紙の剥がれ等の損傷が複数箇所見受けられた。関係人の陳述にある2階ベランダの床材の劣化については、AがDIYで防水塗装し補修しているも、真上から足で踏むとブヨブヨ凹む箇所がある状態であった。同2階の南側洋室の壁に複数の拳大の損傷(穴)が見受けられた。同建物の所々に飼い猫による引っ掻き傷のような跡が見受けられた。

6 物件2の建物の1階には、同建物2階のベランダ軒下部分を利用し、板囲いをして入口ドアを設けた飼犬飼育スペース(約4㎡)が構築されている。同建物1階の東側から北側に渡り庇状物置(約25㎡)が構築されている。同建物1階の北側に庇(約10㎡)が構築されている。

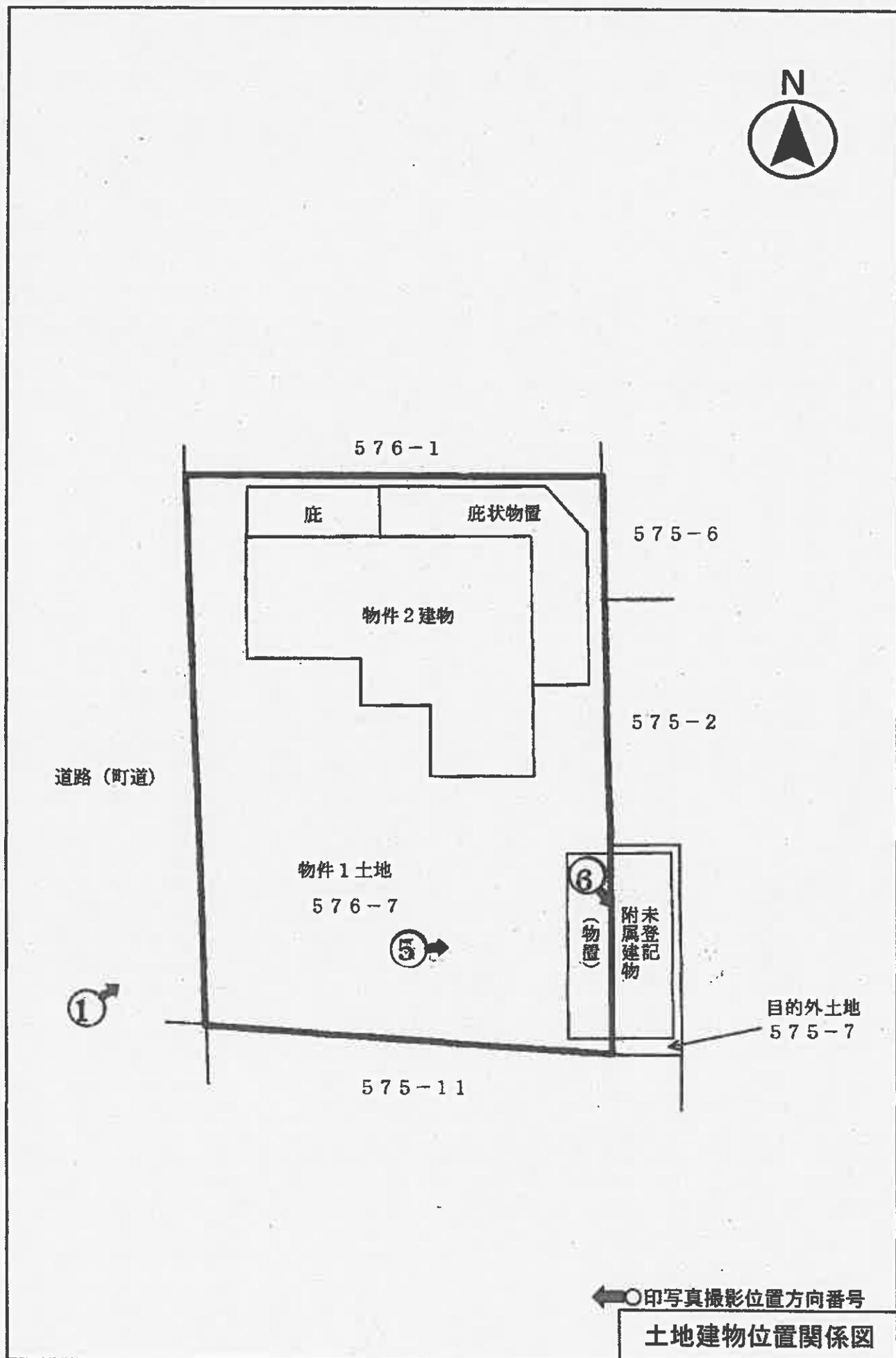
7 物件1の土地の南東側には、目的外土地(575-7)を含めて敷地とする未登記附属建物(物置)が構築されている。同建物については、土地への定着性、外気遮断性、目的供与性が認められ、かつ、同一所有者性、常用供与性、附属性を認めるに足る場所的關係性も認められるため、物件2の建物の未登記附属建物と認定した。同附属建物内の天井地板については、酷く劣化している部分が存在し、雨漏れ跡が見受けられた。

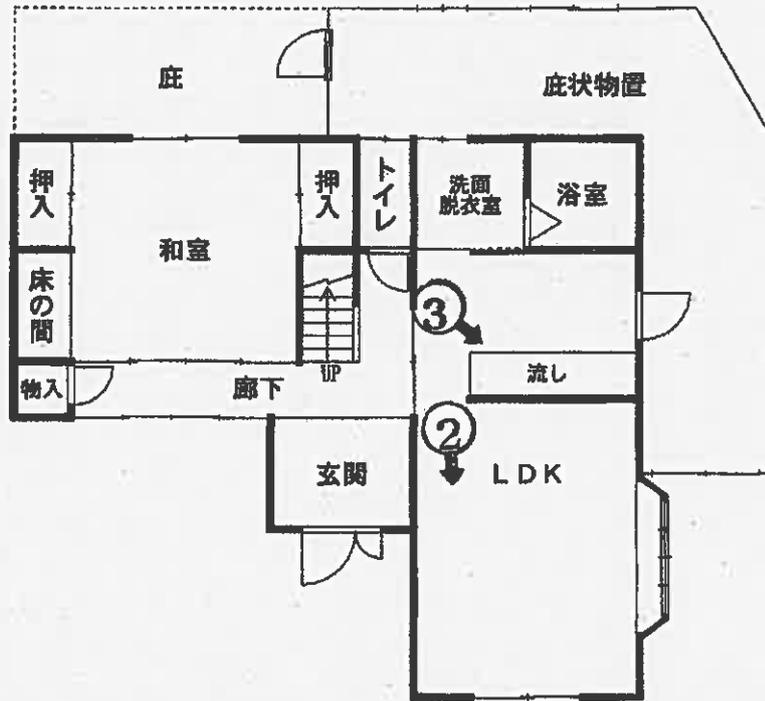
なお、同附属建物の目的外土地(575-7)に対する占有権限については、①同土地の所有者は、本件物件の所有者と同一のAであること②附属建物は主たる建物(物件2の建物)の「処分」に従うこと(民法第87条)ことから、同附属建物には法定地上権が発生するものと考えられる。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

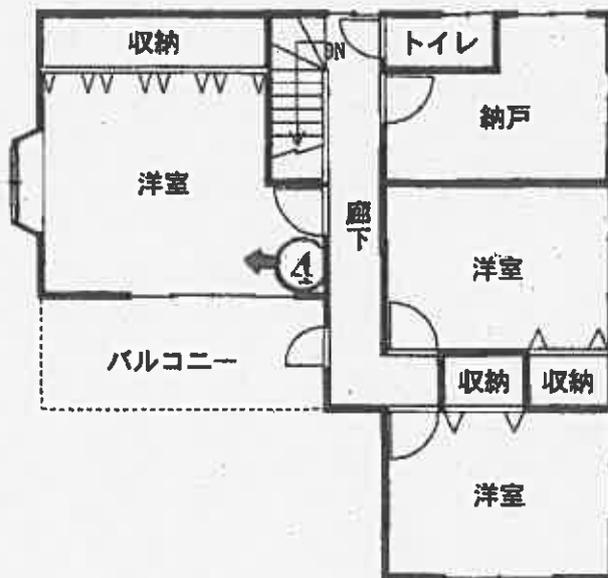
調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 10月 3日 (金) 13:30 - 14:00	津地方法務局松阪支局	登記事項証明書、公図等取得
7年 10月 3日 (金) : - :	当庁	大台町へ建物平面図等交付申請
7年 10月 7日 (火) 10:00 - 10:10	物件所在地	物件確認、占有調査、外観写真撮影等
7年 10月 17日 (金) : - :	当庁	大台町へ公租公課証明等交付申請
7年 10月 25日 (土) 10:15 - 10:50	物件所在地	立入調査、占有調査、評価人同行。
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり





1階



2階

←○印写真撮影位置方向番号

建物間取図

①



②



(9 枚目)

③



④



(10 枚目)

⑤



⑥



(11 枚目)

令和7年(ケ)第46号	
令和7年10月25日	現地調査
令和7年11月9日	評価

津地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

佐々木勝己 印

第1 評価額

一括価格	
金 1,830,000 円	
内訳価格	
物件 1 (土地)	金 870,000 円
物件 2 (建物)	金 960,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行う事を前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。
- 4 物件2には未登記附属建物を含む。

* * * 以下余白 * * *

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 その他特別の評価条件
特になし。

* * * 以 下 余 白 * * *

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在	多気郡大台町新田字中屋敷	
	地番	576番7	
	地目	宅地	
	地積	307.61 m ²	
2	所在	多気郡大台町新田字中屋敷576番地7	
	家屋番号	576番7	
	種類	居宅	
	構造	木造瓦葺2階建	
	床面積	1階 67.39 m ² 2階 60.60 m ² 延べ 127.99 m ²	
2	附属建物	未登記	
	種類	物置	
	構造	木造スレートぶき平家建	
	床面積	約25.95 m ²	
番号	特記事項		
2	<ul style="list-style-type: none"> 未登記附属建物（物置）の前頁記載内容については、令和7年度固定資産公課証明書を基に現場観察を踏まえて確定した。 目的外土地あり。 		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR紀勢本線「栃原」駅 南東方・直線距離 約1.3km (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	農家住宅、一般住宅、畑地等が混在する既成住宅地域	
主な公法上の 規制等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都市計画区分	都市計画区域外
	用途地域	—————
	指定建ぺい率	—————
	指定容積率	—————
	防火規制	—————
	その他の規制	—————
画地条件	<ul style="list-style-type: none"> ・地積：307.61㎡ ・長形状画地 ・間口：約21m，奥行：約15m ・ほぼ平坦地勢 	
接面道路	<ul style="list-style-type: none"> ・西側 幅員約2.7m（種別：町道），舗装有 ※接面道路とほぼ等高 	
土地の利用状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・現況宅地 ・物件1土地と目的外土地（地番：575番7，地積：22.80㎡）は、物件2建物（未登記附属建物を含む）の敷地として一体利用されており、各筆間の境界は判然としない。 	
供給処理施設 (注)	上水道	有
	ガス配管	無（個別プロパン）
	下水道	無（個別浄化槽）
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・本件土地の履歴調査及び周辺の土地利用状況等から、土壌汚染の可能性は低いものと思われるが、確定には詳細な調査が必要である。 ・周知の埋蔵文化財包蔵地の指定はない。 	

(注) 「有」，「無」の基準については、以下のとおり。

※「有」：該当施設の本管から、目的物件内への引込がなされている。

※「無」：該当施設の本管から、目的物件内への引込がなされていない。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物			
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日（登記記載）	平成8年6月22日 新築		
	経 過 年 数	30 年		
	経済的残存耐用年数	1 年		
仕 様	構 造	木造		
	屋 根	瓦葺		
	外 壁	サイディング等		
	内 壁	ビニールクロス等		
	天 井	ビニールクロス、ボード等		
	床	フローリング、畳等		
	設 備	電気、給排水、衛生設備等		
	そ の 他	特になし		
床面積（現況）	1階	67.39 m ²	2階	60.60 m ²
	延べ	127.99 m ²		
現況用途等	現 況 用 途	居宅		
	間 取	4SLDK（附属資料「建物見取図」参照）		
品 等	普通			
保守管理 の 状 態	やや劣る			
建物の利用 状 況	「現況調査報告書」記載のとおり			
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物件2主である建物の北側に庇（約10m²）、北東側に庇状物置（約25m²）が付設されている。 ・ 同建物の1階には、2階バルコニー軒下部分を利用した飼犬飼育スペース（約4m²）が造作されている。 ・ 室内で猫が1匹飼育されている（建物所有者からの聴取）。 ・ 同建物の各部屋に劣化等による損傷が複数個所認められたため、8頁（2）建物価格の算出過程で観察減価率に反映した。 			

区 分	未登記附属建物（物件2）	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日（登記記載）	年月日不詳新築
	経過年数	26年（下記特記事項参照）
	経済的残存耐用年数	0年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	瓦葺
	外 壁	亜鉛メッキ鋼板等
	内 壁	外壁裏あらわし等
	天 井	屋根裏あらわし等
	床	モルタル等
	設 備	特になし
	そ の 他	特になし
床面積（現況）	約25.95 m ²	
現況用途	物置	
品 等	普通	
保守管理 の 状 態	劣る	
建物の利用 状 況	「現況調査報告書」記載のとおり	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・物件2未登記附属建物は、平成12年頃にDIYで建築したとのことである（建物所有者からの聴取）。なお、同建物は物件1土地に隣接する目的外土地（地番：575番7、地積：22.80m²）にはみ出して存する。 ・同建物内部は経年劣化が進んでおり、積極的な維持管理はなされていないと判断される。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地及び目的外土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	7,500	1.00	307.61	0.90	2,070,000
目的外 土地	7,500	0.20	22.80	0.90	30,000

※万円未満切捨

ア 標準画地価格・・・・・・・・別紙「標準画地価格決定表」参照。

イ 個別格差・・・・・・・・◇物件1土地

・ほぼ標準的 1.00

◇目的外土地

・画地条件 0.20（無道路地，利用状況）

ウ 地 積・・・・・・・・登記数量による。

エ 建 付 減 価・・・・・・・・建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

* * * 以 下 余 白 * * *

(2) 建物価格 (物件 2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/m ²) ア	現況延床 面積 (m ²) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	150,000	127.99	0.05	950,000
未附	60,000	約25.95	0.02	30,000

※万円未満切捨

ウ 現価率・・・・・・ 耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた。

$$\text{現価率} = \left\{ \text{残価率} 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{1 \times \text{観察減価率}}{(30 + 1)} \right\} \times (1 - 0.40)$$

= 0.05

※小数点第 3 位四捨五入

<注1>経済的残存耐用年数
<注2>経過年数

※未登記附属建物については、経年劣化及び維持管理の状態を考慮して2%と判定した。

* * * 以下余白 * * *

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	2,070,000	0.30 法定地上権	620,000
目的外 土地	30,000	0.30 法定地上権	10,000

※万円未満四捨五入

イ 土地利用権等割合

- ・土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を30%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) <1(1)オ> <1(2)エ> ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) <2(1)ウ> イ	占有 減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ
1	2,070,000	- 620,000	/	1.00	0.60	870,000
2	980,000	+ 630,000	1.00	1.00	0.60	960,000
一 括 価 格 (合計)						1,830,000

※万円未満切捨

ウ 占有減価修正：不要と判断した。

エ 市場性修正：特になし。

オ 競売市場修正

- ・評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 附 属 資 料

- ・ 位置図
- ・ 案内図
- ・ 公図写し（法務局備付図面に基づく）
- ・ 地積測量図写し（同上）
- ・ 建物図面写し（同上）
- ・ 各階平面図写し（同上）
- ・ 建物見取図
- ・ 建物配置図

以 上

標準画地価格決定表

(1) 標準画地の概要

※幅員約2.7m舗装道路沿いの規模約300㎡の整形地

(2) 地価調査価格：大台-2

所 在：多気郡大台町新田字かけ地280番3
 価 格：8,480 円/㎡
 位 置：JR紀勢本線「柘原」駅の南東方 道路距離約1.8km
 価 格 時 点：令和7年7月1日
 地 積：274 ㎡
 供給処理施設：水道
 接 面 街 路：南側，幅員5.5m町道
 用 途 指 定 等：都市計画区域外
 地 域 の 概 要：住宅が建ち並ぶ中に製茶工場等が混在するままとりのある
 既成住宅地域

(3) 地価調査価格を規準とした価格

価 格 時 点 年 月 日	価 格 円/㎡ ア	時 点 修 正 イ	標 準 化 補 正 ウ	地 域 要 因 エ	規 準 と し た 価 格 円/㎡ ア×イ×ウ×エ
令和7年7月1日	8,480	× $\frac{99.9}{100}$	× $\frac{100}{100}$	× $\frac{100}{112}$	= 7,500

※百円未満切捨

ウ 主たる標準化補正内訳・・・ 標準的

エ 主たる地域要因内訳・・・ 112 (街路条件、環境条件格差等を考慮した)

(4) 標準価格の決定

標準画地の価格は、(3)で求めた価格との均衡及び近時の地価動向の特徴等を総合的に勘案し、7,500 円/㎡と決定した。

○ 標準価格 7,500 円/㎡

位置図

S=1/50,000



案内図

S = 1/2,500



大台町役場『白図』

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小しています。

1 547-1
0 547-2



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面です。土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出し
新田

請求部	所在	多気郡大台町新田字中屋敷				地番	576番7		
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日	明治30年1月1日			備付年月日(原図)		補記事項			

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(津地方法務局松阪支局管轄)

令和7年7月22日

東京法務局中野出張所

登記官

請求番号：18-1

(1/1)



この図面はA3サイズをA4サイズに縮小しています。

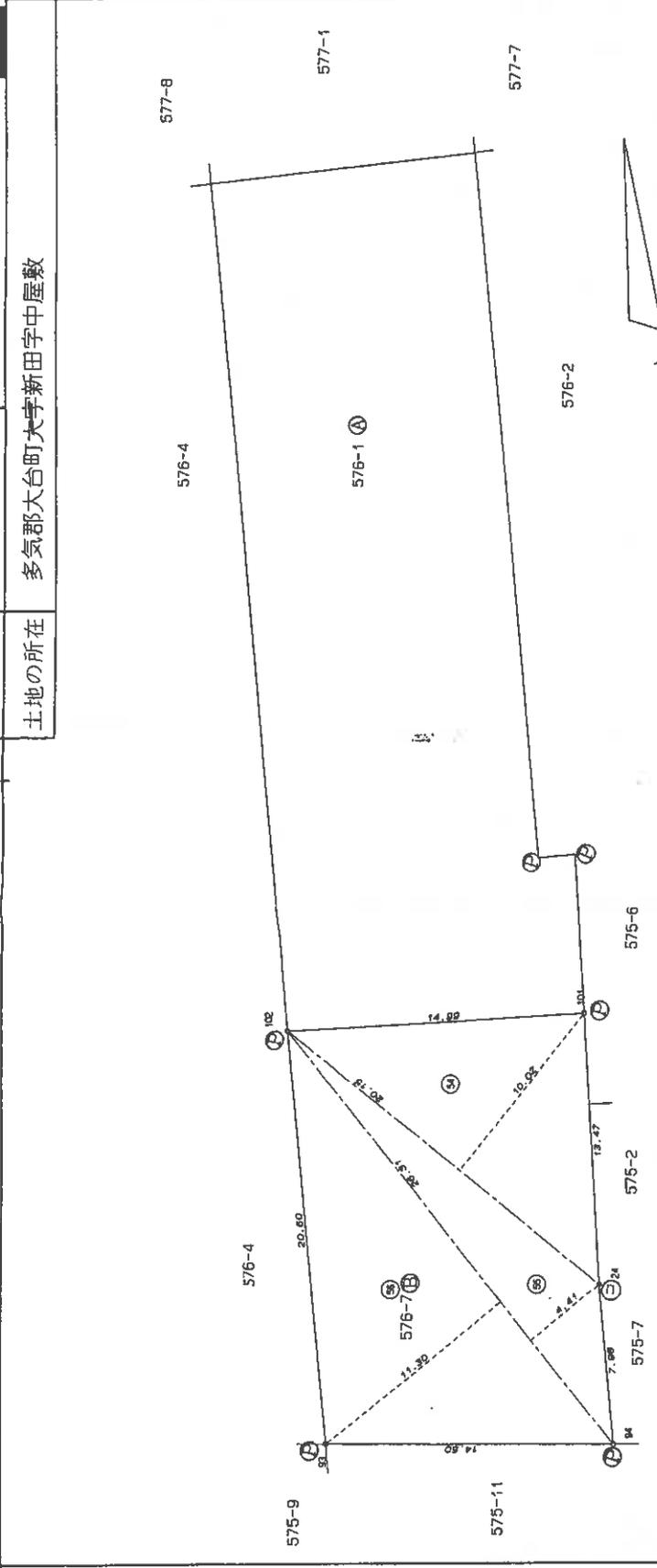
登記年月日：平成7年4月13日

前
後
576-1
新

地積測量図

408667

地番	576-1-7
土地の所在	多気郡大台町大字新田字中屋敷



576-17

No	辺長	高さ	積面積
54	20.15	10.02	= 201.9030
55	26.31	4.41	= 116.0271
56	26.31	11.30	= 297.3030
			615.2331
1/2			307.61655
地積			307

No	辺長	高さ	積面積
576-1	784.22755	307.61655	= 476.6110
			476

津地方法務局
07.4.13
処理

- ㊦ プラスチック杭
- ㊧ コンクリート杭

申請人	
縮尺	1/250

(三重県土地家屋調査士会用品)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(津地方法務局松阪支局管轄)
令和7年7月22日 東京法務局中野出張所

登記官

請求番号：18-2

各階平面図 751962

家屋番号 576番7

建物図面

建物の所在 多気郡大台町大字新田字中屋敷576番地7

附録第八号ノ四

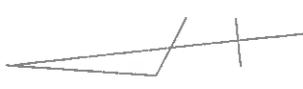
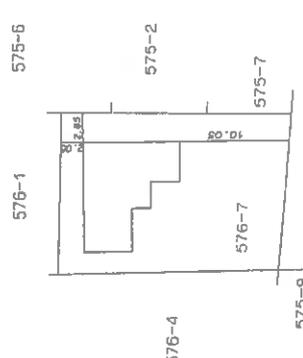
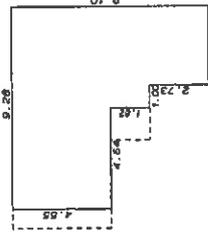
1 階 面積計算表

4.065 x 4.550 =	18.632250
2.455 x 6.370 =	15.638350
3.640 x 9.100 =	33.124000
	67.394600
床面積	67.39 m ²



2 階 面積計算表

4.64 x 4.55 =	21.1120
1.00 x 6.37 =	6.3700
3.64 x 9.10 =	33.1240
	60.6060
床面積	60.60 m ²



この図面はA3サイズをA4サイズに縮小しています。

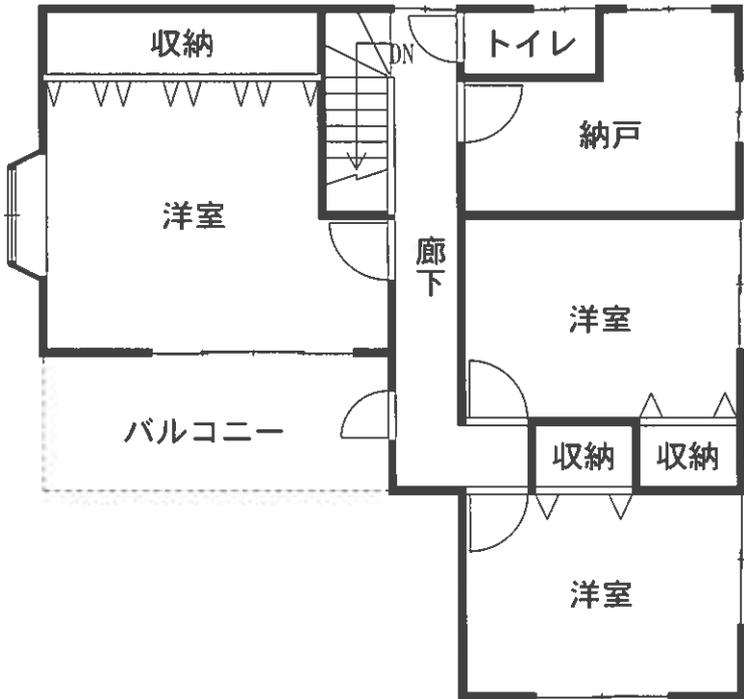


作製者	申請人	縮尺 1/500
縮尺 1/250		

(三重県土地家屋調査士会用品)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (津地方務局訟務管理課)
 令和7年7月22日 東京法務局中野出張所 登記部

建物見取図



建物配置図

